

新潟工科大学原子力耐震・構造研究センター竣工式
及び
第 1 回柏崎国際原子力耐震安全シンポジウム
について

新潟工科大学

東京電力

原子力安全基盤機構

I 新潟工科大学原子力耐震・構造研究センター竣工式

原子力発電所の耐震安全性向上のため、耐震・構造研究の拠点として、原子力耐震構造研究センターを新潟工科大学構内で建設しているところであり、本年11月をもって竣工する予定である。これを記念して次のとおり竣工式を開催する。

1. 日 程 平成22年11月24日（水）午前
2. 場 所 新潟工科大学（柏崎市）
3. 主 催 新潟工科大学、東京電力、原子力安全基盤機構（JNES）
4. 内 容
 - 一 主催者挨拶
 - 一 来賓祝辞（案）（経済産業省、新潟県、柏崎市、刈羽村、IAEA）
 - 一 センター概要説明
 - 一 祝電披露、感謝状授与
 - 一 主催者お礼

また、参加者には以下施設の視察も計画している。

（主な施設）

- ① 深部地震動観測システム
- ② 地震情報伝達システム
- ③ 床免震装置
- ④ 耐震設計文庫

さらに、11月25日（木）、新潟工科大学校内で学生・一般市民を対象にした耐震安全に関する公開講座を開講する計画である。

II 第1回柏崎国際原子力耐震安全シンポジウム

原子力発電所の耐震安全性はわが国だけの問題でなく、中越沖地震を受けた柏崎での経験や知見を国際的に共有することが重要である。このため原子力安全基盤機構と国際原子力機関（IAEA）が主催してシンポジウムを開催し、原子力耐震分野の共通課題を抽出し、方向性を議論し、国際的な耐震安全性向上に貢献する。

1. 日 程 平成22年11月24日（水）－26日（金）
2. 場 所 新潟工科大学
3. 主 催（協賛） JNES、IAEA（新潟工科大学、東京電力、OECD/NEA、EDF）
4. 内 容
 - ・オープニング（24日午後）
開会挨拶、基調講演、招待講演、プログラム紹介
 - ・セッション（25日－26日）
 - ① 全体セッション
地震・地震動、地震随伴事象（津波、斜面安定性）、耐震裕度、
地震情報伝達システム
 - ② 深部地震観測ワークショップ（OECD/NEA と共催）
深部地震観測の事例、技術課題と研究開発動向
 - ③ 免震ワークショップ（仏 EDF と共催）
免震構造の事例、技術課題と研究開発動向
 - ・まとめ（26日夕）
各セッション、ワークショップの報告
総合パネルディスカッション（総括と次回テーマの設定）
閉会挨拶